

関連団体一覧

関係官公署

国土交通省中部地方整備局 清水港湾事務所 田子の浦港事務所	〒417-0015 富士市鈴川町1-2 ☎(0545)32-1125/FAX(0545)32-1127
清水海上保安部 田子の浦分室	〒417-0015 富士市鈴川町1-2 ☎(0545)31-0118/FAX(0545)31-0118
名古屋税関清水税関支署 田子の浦出張所	〒417-0015 富士市鈴川町1-2 ☎(0545)33-2791/FAX(0545)33-0598
静岡県田子の浦港管理事務所 <港湾管理者>	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-0496/FAX(0545)33-1009
富士市商工農林部 工業振興課港湾振興室	〒417-8601 富士市永田町1-100 ☎(0545)55-2816/FAX(0545)51-1997

関係団体等

田子の浦港振興会 (富士市・港湾振興室内)	〒417-8601 富士市永田町1-100 ☎(0545)55-2816/FAX(0545)51-1997
田子の浦港利用促進協議会 (田子の浦埠頭株式会社内)	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340
田子の浦水先区水先人会	〒416-0936 富士市中河原28-2 ☎(0545)33-0734/FAX(0545)32-1260
田子の浦港清港会 (田子の浦埠頭株式会社内)	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340

船舶代理店業等

伊藤商事株式会社 田子の浦営業所	〒417-0015 富士市鈴川町10-1 ☎(0545)33-1133/FAX(0545)32-1195
鈴与株式会社富士支店	〒417-0002 富士市依田橋204-2 ☎(0545)31-2700/FAX(0545)32-1684
田子の浦埠頭株式会社	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340

船内荷役事業

田子の浦埠頭株式会社	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340
------------	--

通関業

鈴与株式会社富士支店	〒417-0002 富士市依田橋204-2 ☎(0545)31-2700/FAX(0545)32-1684
田子の浦埠頭株式会社	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340

検数・検量・鑑定事業

田子の浦港植物検疫協会	〒416-0937 富士市前田字川原728 ☎(0545)33-1218/FAX(0545)32-1616
田子の浦埠頭株式会社	〒417-0015 富士市鈴川町2-1 ☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340
(一社)日本貨物検数協会名古屋支部 清水事務所田子の浦現業所	〒417-0015 富士市鈴川町5-12 ☎(0545)33-0789/FAX(0545)32-0312

その他機関

田子の浦漁業協同組合	〒416-0937 富士市前田字新田866-6 ☎(0545)61-1004/FAX(0545)61-9638
株式会社東洋信号通信社 田子の浦港事務所	〒417-0014 富士市鈴川西町21-18 ☎(0545)33-0577/FAX(0545)32-2550
富士商工会議所	〒417-0057 静岡県富士市瓜島町82 ☎(0545)52-0995/FAX(0545)52-9796

田子の浦港の沿革

古くは「吉原湊」と呼ばれた田子の浦港は、富士山南麓を流れる沼川と潤井川の河口に建設された「掘り込み式港湾」です。昭和33年に着工、39年「重要港湾」に指定、44年に概成しました。以来、静岡県東部の物流拠点として、水深12m岸壁や機械式アンローダなど、時代に即した整備を行ってきました。現在、年間508万トンの貨物を扱う静岡県第2位の港湾で、外航貿易額は495億円となっています。(平成23年)

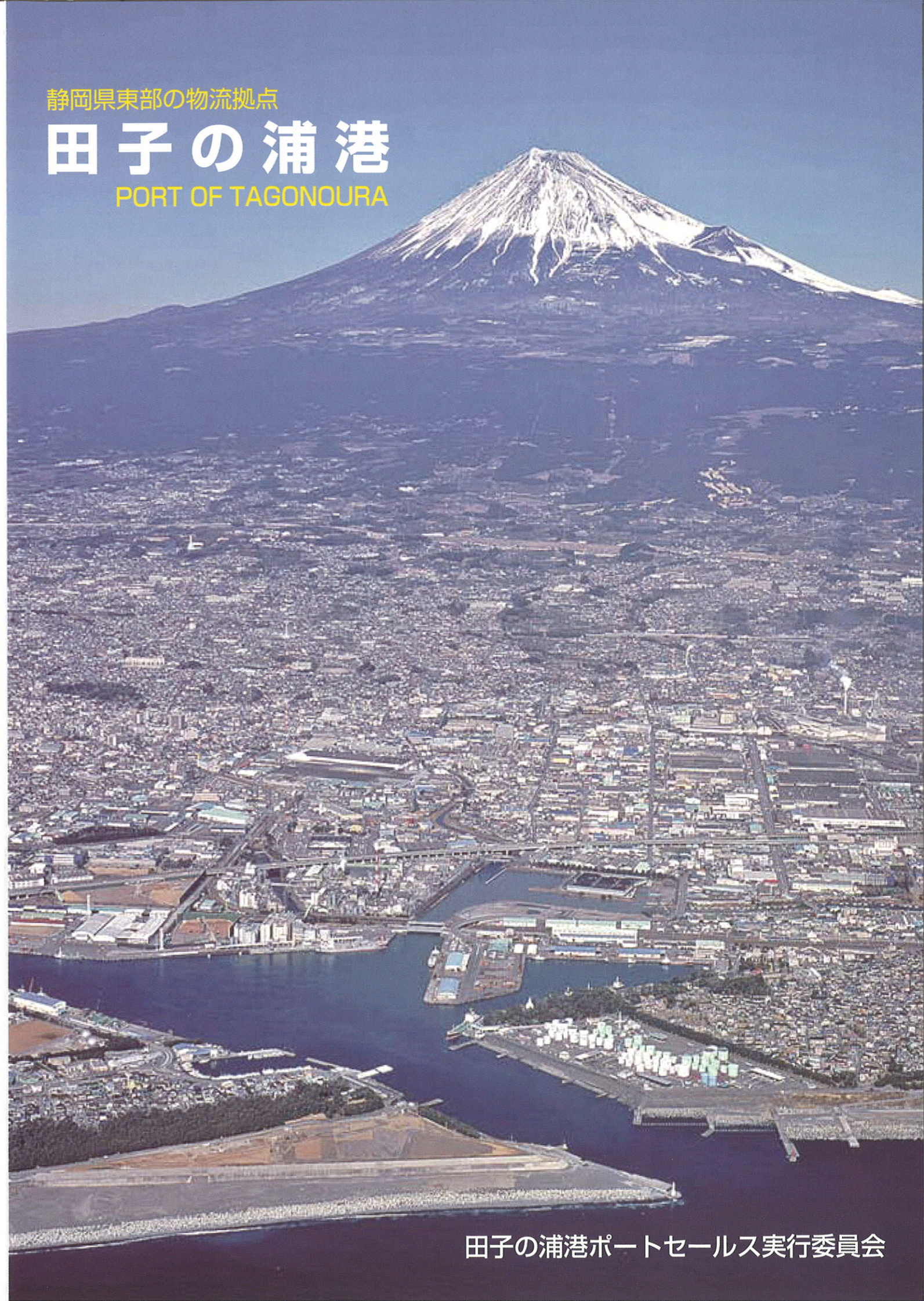


—現在の田子の浦港

田子の浦港ポートセールス実行委員会
〒417-0015 富士市鈴川町2番1号
☎(0545)33-3111/FAX(0545)32-2340
田子の浦港利用促進協議会 内

静岡県東部の物流拠点

田子の浦港
PORT OF TAGONOURA



田子の浦港ポートセールス実行委員会

① 富士埠頭

水深10.0m岸壁を始め5バースを有する外航貿易埠頭です。紙・パルプ、化学薬品を取り扱っています。



新東名「新富士IC」へ 7.0km
東名「富士IC」へ 3.8km

新幹線「新富士駅」へ 2.5km

JR東海道新幹線

国道1号

JR東海道本線

至 東京

至 名古屋

② 中央埠頭

水深12.0m岸壁2バースを始め4バースを有する外航貿易埠頭です。石炭、紙・パルプ、とうもろこし、セメントを取り扱っています。水深12.0m岸壁のうち1バースは耐震強化岸壁で、災害時は緊急物資輸送に使用されます。



富士山しらす街道

漁港区

富士山しらす街道

田子の浦特産のしらす料理のグルメ街道です。「生しらす丼」がお勧めです。

ふじのくに田子の浦みなと公園

ふじのくに田子の浦みなと公園

広さ7.6haの港湾緑地で、標高17mにあり、富士山や駿河湾が一望できます。山部赤人の万葉歌碑があります。

田子の浦ゆ うち出でて見れば ま白にぞ富士の高嶺に 雪は降りける



静岡県

田子の浦港

③ 吉原埠頭

水深9.0mと7.5mの岸壁2バースを有する外航貿易埠頭です。鋼材、鉄くずを取り扱っています。水深9.0m岸壁は耐震強化岸壁で、災害時は緊急物資輸送に使用されます。



沼川

JR吉原駅

④ 鈴川埠頭

水深5.5m岸壁5バースを有する内航貿易埠頭です。紙・パルプ、鋼材、化学製品を取り扱っています。



田子の浦港
管理事務所

石油基地

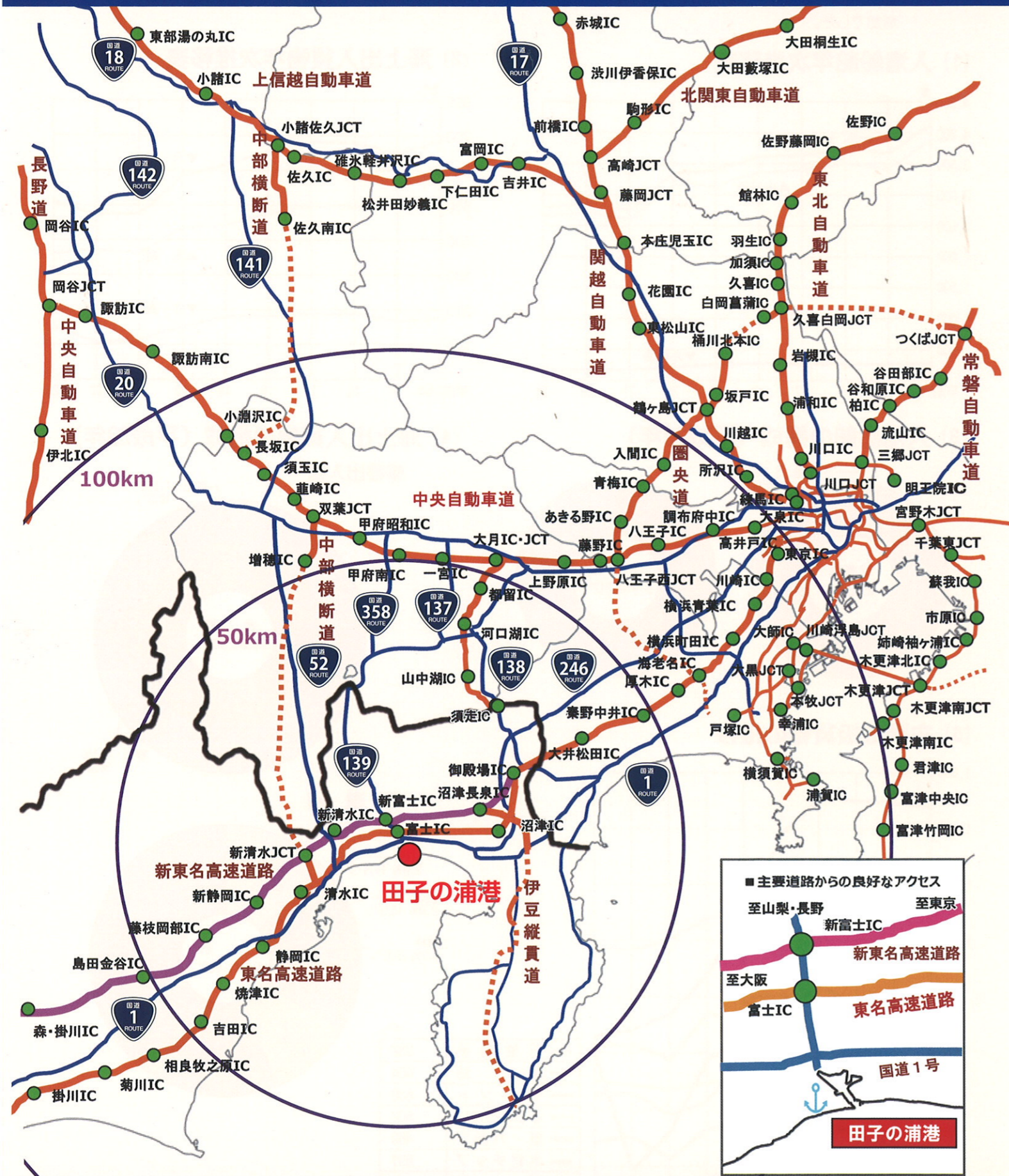
⑤ 石油埠頭

水深7.5m岸壁を始め5バースを有する石油専用埠頭です。石油製品、重油を取り扱っています。



便利な交通アクセス

◆新東名・東名高速道路、国道1号などに近接



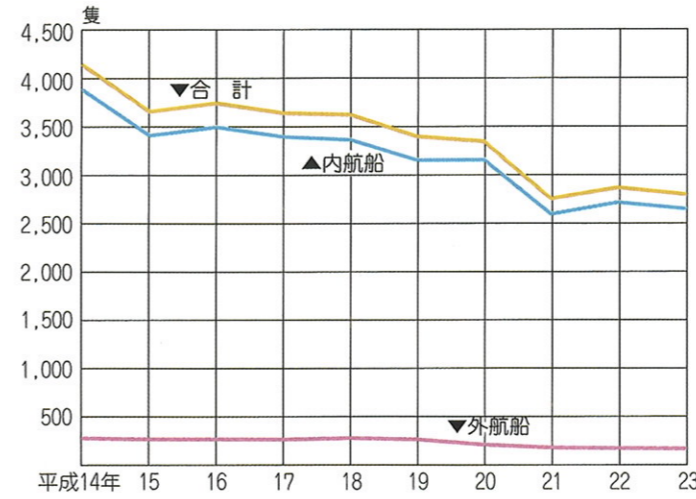
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第82号)

港勢

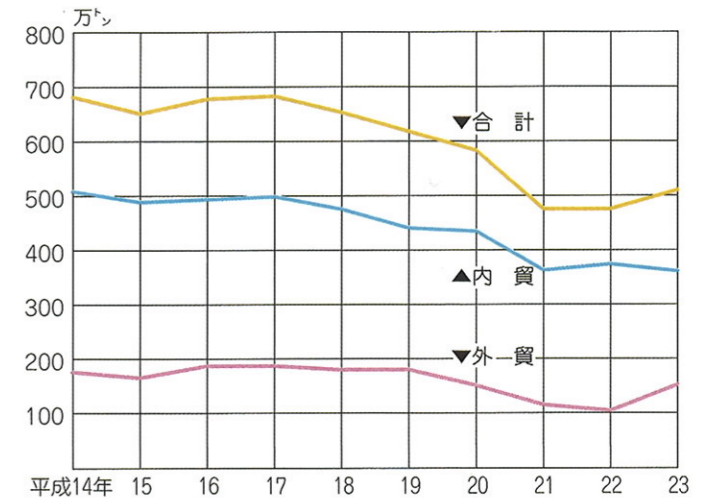
田子の浦港は、港湾整備も進みさまざまな貨物に対応できる港です。

平成23年入港船舶2,850隻の内訳は、外航船舶146隻(5.1%)、内航船舶2,704隻(94.9%)で、前年比72隻(2.5%)の減少でした。貨物量508万トンの内訳は外貨149万トン(29.3%)、内貨359万トン(70.7%)で、前年比35万トン(7.4%)の増加でした。

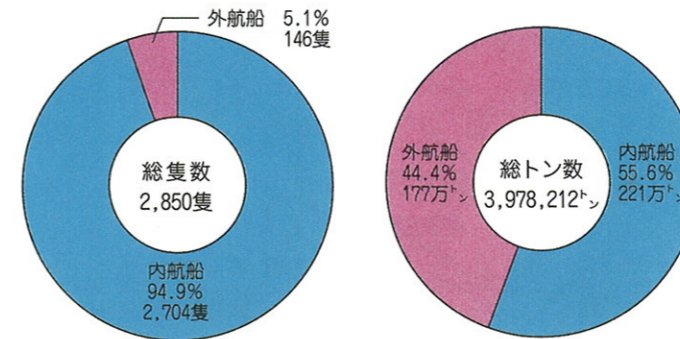
(1) 入港船舶年次推移表



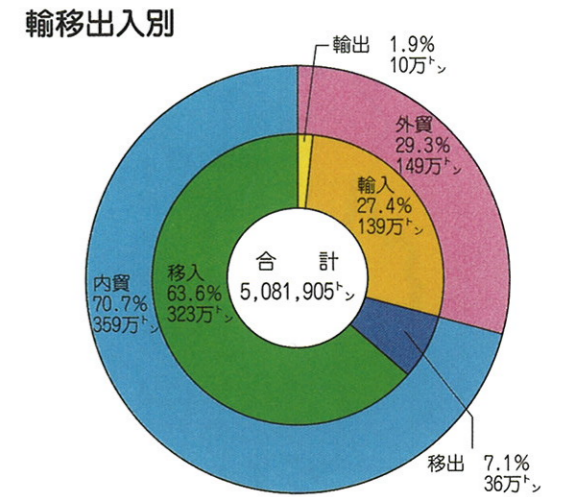
(2) 海上出入貨物年次推移表



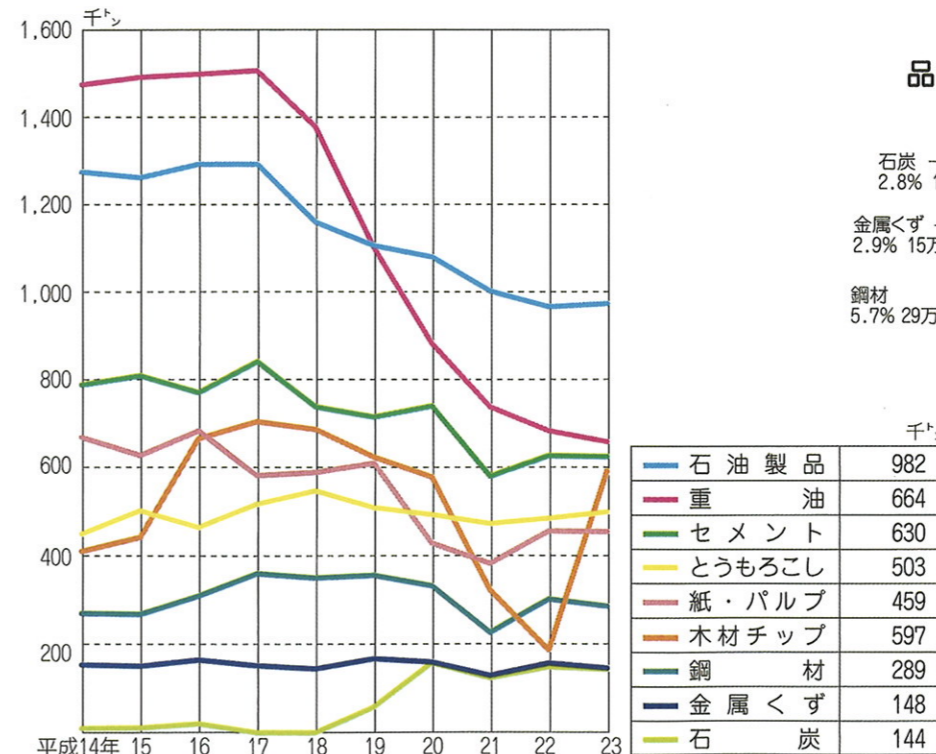
(3) 入港船舶の構成 (平成23年)



(4) 海上出入貨物の構成 (平成23年)



(5) 主要取扱貨物の推移



品 種 別

